

令和2年度(2020年度) 事業計画

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

(概要)

令和2年度の事業計画は、前年度計画比310万円増の5,780万円としました。増額の内訳は、多施設共同研究助成2年次1件増(100万円)、研究会助成3件増(90万円)、そして海外研究医受入助成6件(220万円)、海外短期留学助成1件(50万円)の増加とし、海外派遣助成をこの3年の実績に合わせて、150万円減としました。なお、アジアを中心として、応募が増加している海外研究医受入助成は、これまでの最大の計画といたしました。

その他は、選考委員会や贈呈式関連費用で、前年度と同じ380万円の計画とし、以上により、全体で5,780万円の事業計画といたしました。

(内容)

摘 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,800万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成 2件 同2年次分 3件 同3年次分 2件
	200万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績のあった者に対する顕彰 顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	330万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成 11件(1件30万円)
4.定款第4条(4)の事業	1,320万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受け入れ助成 33件(20カ国) 中国5名、ロシア3名、タイ・ベトナム・カンボジア・マレーシア・ミャンマー・ブラジル・コロンビア各2名、インドネシア・シンガポール・台湾・ガザフタン・ネパール・アメリカ・キューバ・スペイン・ギリシャ・ベラルーシ・ナイジェリア各1名
5.定款第4条(5)の事業	550万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 25件
6.その他	380万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
事業計画計	5,780万円	